

カイゼン哲学を推進するエ
ネルギー、創造性、自由の精
神によって、9月上旬、私た
ち14人のコロンビア人は名古
屋で、日本の企業経営や文化
にどっぷりつかりながら、生
産性向上に関するJICAの
知識共創研修コースに参加し

↑
「ナビゲーター」

ました。
欧米諸国は常に日本企業を
生産性と成功の優れたベンチ
マークとして認識してきまし
た。品質重視、新技術の積極
的な活用、標準化され高度に
熟成されたモデルは、名声に
つながる要素の一部であり、
投資額や売上高、年間利益の

期待の日本へ
世界各地から

其 66

面で数値的にも裏付けられて
います。トヨタ、日立、ソフ
トバンクは、それぞれの事業
分野で堅実な評価を得て、つ
ねに言及される例の一端で
す。
これらの実績につながる日
本企業には「秘密」つまり特
別な秘訣(ひけつ)が存在す
るものと想像していました。
ところが実際はどの企業で
も、その秘密は企業の従業員
や幹部の一人一人であること
がわかりました。あなたが街
ですれちがう人でさえ秘密の
固まりかもしれません。いま

秘訣あると想像していたが

や日本企業を高く評価しない
世界的に著名な経営コンサル
ティング会社は存在しないの
です。
欧米企業は、自社の生産工
程に適用するために、将来を
形づくる技術開発と主要なト
レンドを学ぶためにアジア諸
国を訪れます。このような水
準の成功を確保するため、技
術移転のためは大規模な提携
が展開され、新技術の導入に
数百万ドルが投資されていま
す。これは、国家間での知識
交換や優れた実践の移転に加
えて、文化的に高い関連性を

有する諸要素を統合するよう
な事業展開、技術移転、関連
性強化モデルの協働構築が必
要です。
私たちは、企業訪問に加え
トヨタ生産方式や方針管理な
どの方法論を学び、生産性、
品質、付加価値創造などの経
営の原点に焦点を合わせて、
日本企業を成功に導いた根本
命題を解釈し、自国でどのよ
うに適用するかを考察するこ
とができました。

「生産性向上」をコロンビアへ

私たちは、日本の人たちが
子どもの頃から、敬意、チー
ムワーク、奉仕、清潔さと秩
序、献身、団結、計画性、そ
して何よりも忍耐力と規律な
を忘れないこと」です。いか
がでしょうか。
【ジョン・エジソン・スレ
タ・プスタマンテ、リーム中
産連】
(月曜日に掲載)

価値観を優れた手
順や方式に転換し
て、企業経営やダ
イナミックな市場
を理解することまでの流れを
学びました。この経験は、各
種の知識や方法論、各種の経
営原則をコロンビアの企
業に導入する貴重な機会とな
りました。
私たちは、日本の人たちが
「喜びと愛と自由の精神で、
生活を楽にし、仕事に品格を
与え、奉仕し、他者への敬意
を忘れないこと」です。いか
がでしょうか。
【ジョン・エジソン・スレ
タ・プスタマンテ、リーム中
産連】
(月曜日に掲載)

チェーン、情報共有の構築、
ました。企業経営だけでなく、
日常生活に通じるものがある
といえます。
次回日本を訪問する場合
は、経済にどのように大きな
影響を与える産み出すアイデ
アの創造や、各種のしかけや
プロジェクト、ベンチャー企
業を生み出す方法に焦点を合
わせたいと思います。今回日
本で学んだことをまとめる